

## スポーツ振興特別委員会 県外行政調査

1 調査日 平成 28 年 10 月 20 日（木）～ 21 日（金）

### 2 調査の概要

10 月 20 日（木）

#### （1）和歌山県議会（和歌山県和歌山市）

調査事項：国体施設を活用した地域振興の取り組みについて

現在、本県では、平成 36 年に開催が予定されている第 79 回国民体育大会および第 24 回全国障害者スポーツ大会の開催に向けて、今後、会場となる社会体育施設の整備が進められることとなるが、国体開催後も本県のスポーツ振興はもとより、持続的な地域経済の活性化や地域振興に寄与する施設整備という視点も肝要である。

和歌山県では、昨年、第 70 回国民体育大会（紀の国わかやま国体）と第 15 回全国障害者スポーツ大会（紀の国わかやま国体）が開催されたが、国体開催後、県内の社会体育施設を有効活用した地域振興策として、国体施設を活用したスポーツ合宿や各種スポーツ大会の誘致に、県と市町が一体となって積極的に取り組んでいる。

そこで、本委員会における今後の取り組みの参考とするため、和歌山県における国体施設を活用した地域振興の取り組みについて調査を行った。



#### （2）秋葉山公園県民水泳場（和歌山県和歌山市）

調査事項：施設の概要と運営状況等について

同水泳場は、昨年、和歌山県で開催された第 70 回国民体育大会の水泳競技会場（競泳、水球）として使用された、国際公認対応の屋内メインプール（長辺 50m×10 コース）を有する施設である。

また、同水泳場は、競技用プールのみならず、夏季には屋外プールやウォータースライダー付きプールが営業されるなど、県民の誰もが気軽に利用できる総合的なスポーツ

活動の場として、県民のスポーツ振興と健康づくりの拠点施設として活用されている。

本県においても、第79回国民体育大会国体の開催に向けて、水泳競技会場の施設整備が喫緊の課題となっていることから、本県における今後の取り組みの参考とするため、当該施設の概要や運営状況等について調査を行った。



10月21日（金）

（3）三木市議会（兵庫県三木市）

調査事項：三木市スポーツ振興ビジョンの取り組みについて

三木市では、「いきいきと笑顔あふれる三木市民をはぐくむ～スポーツを通じて健康でこころ豊かに暮らせるまち～」を目標に、平成22年に「三木市スポーツ振興ビジョン」を策定し、同年から概ね10年間の期間で取り組みを進めている。

同ビジョンでは、「市民のスポーツライフに着目したスポーツ振興」「まちづくりに着目したスポーツ振興」「三木らしさに着目したスポーツ振興」の3つの視点と、「施設、設備などの充実（ハードウェアの充実）」、「スポーツ大会、スポーツ教室などの充実（ソフトウェアの充実）」、「リーダー、ボランティアなどの充実（ヒューマンウェアの充実）」の3つの領域を定め、スポーツが市民の健康の維持増進や体力向上に寄与するという認識のもと、各種施策を推進している。

本委員会では、今年度より「スポーツを活用した健康増進に関する調査研究」を新たに付議事件に加え調査研究を行っていることから、本県における今後の取り組みの参考とするため、同ビジョンの取り組みについて調査を行った。



(4) 三木山総合公園（兵庫県三木市）

調査事項：施設の視察について

同公園は、野球場（センター122m、両翼 98m）や公認コースの屋内プール（25m×9コース）をはじめ、テニスコート（コート総数8面と壁打コート1面）や陸上競技場（400mトラック×8コース）などの本格的な施設を有している。また、周辺には、ふれあい、憩いの場としての親水公園や展望広場が設けられるなど、競技スポーツのみならず、スポーツ・レクリエーションの拠点施設として、市民の健康の維持増進や体力向上に寄与している。

そこで、本県における今後の取り組みの参考とするため、同公園の施設の視察を行った。



(5) 兵庫県広域防災センター（兵庫県三木市）

(6) 三木総合防災公園（兵庫県三木市）

調査事項：

三木総合防災公園の施設の概要と運営状況等について（兵庫県広域防災センター）

施設の視察について（三木総合防災公園）

同公園は、全体計画面積 202.5 ヘクタールを有する県立の広域公園で、日本陸連公認の第1種陸上競技場をはじめ、野球場（センター122m、両翼 97.5m）、球技場などが整備された兵庫県のスポーツ拠点施設であり、平成 18 年 10 月に開催された「のじぎく兵庫国体」では、少年男子サッカー競技、知的障害者サッカー競技の会場地として使用された。

一方で、陸上競技場のバックスタンド・サイドスタンド約 5,000 m<sup>2</sup>を備蓄倉庫として活用し、有事の際には、隣接する広域防災センターと一体となって、全県の広域防災拠点として機能する一面も併せ持っている。

そこで、本県における今後の取り組みの参考とするため、同公園の施設の概要や運営状況等について調査を行った。

